

アクセシibli

2024年7月11日

北星学園大学

アクセシビリティ支援室通信

第11号

こんにちは！ 北星学園大学 アクセシビリティ支援室です。

数年の時を経て、アクセシibliの発行を再開します。

今回は、“改めてアクセシビリティ支援室ってどんなところ？”と“スタッフの紹介”をしたいと思います。裏面は、学内のアクセシビリティやユニバーサルデザイン状況をご紹介します

アクセシビリティ支援室ってどんなところ？

そもそもアクセシビリティってなに？合理的配慮ってなに？

合理的配慮とは・・・reasonable accommodation

障害者から何らかの助けを求める意思の表明があった場合、過度な負担になり過ぎない範囲で、社会的障壁を取り除くために必要な便宜のこと

北星学園大学のアクセシビリティ支援室とは・・・？



スタッフが常駐している場所と ミーティングルーム、面談室が2つあります。教育支援課の隣にあります。お気軽にお越しください！

スタッフ紹介

室長 ながい じゅんこ : 永井 順子先生 (社会福祉学部)

相談教員 かきはら くにか : 柿原 久仁佳先生 (文学部)

支援室常駐スタッフ

助教 まきなえ しいか 蒔苗 詩歌先生

CSW(キャンパスソーシャルワーカー) きたの まき 北野 麻紀

*上記の他にも、各学部運営委員の教員がいます。
お気軽にご連絡ください。


申 恩真 先生 (経済学部)

ヘイディ・トムソン先生 (短期大学部)

◎◎アクセシビリティ支援室◎◎

●開室時間：

(平日) 8:45~17:00

 (11:30~12:30 昼休み)

●連絡先：

直接来室、電話やメールでも相談を受付
しています。

電話：011-891-2731 (代表)

→ アクセシビリティ支援室へ

mail: acc-support@hokusei.ac.jp



📢お知らせ📢

今回ご紹介するのは・・・

今月から図書館に設置された“**とうくんライト**”という機械です。

みなさん“とうくんライト”って聞いたことがありますか？

とうくんライトとは…

音声拡大読書器のこと。

英語の文章や紙幣、新聞記事、通帳など多彩な文書読み上げに対応しています。

スキャナが内蔵された据え置き型の音声拡大読書器です。

テレビやモニターなどに接続すると、拡大表示での読書もできます。

操作ガイダンスや読み上げた内容を点字ディスプレイにも出力する事も可能です。

操作も簡単で連続読みや意味の無い文字の飛ばし読みができるので本を読む事が可能です。

気になる方は紹介動画の URL からどうぞ★ https://youtu.be/LoIS_mH99qw



図書館の入りロゲートを超えて、左側に進んだ先にある AV ブース No.5 にあります。



図書館の HP にもとうくんライト設置の案内が掲載されていますのでご覧ください



この他、大学 HP ではアクセシビリティのバックナンバーが閲覧できます。支援機器や NT 報告会の様子などぜひご覧ください



アクセシビリティ支援室をもっと知りたい!とっていただいた方は、「★re+discover vol.6」もご覧ください